

# Kanon

カノン

神奈川県  
合唱連盟  
機関情報誌

2016年度  
冬号  
No.96

発行:2017.1.10

## 明けまして おめでとう ございます

神奈川県合唱連盟副理事長 岩本達明

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、合唱フェスティバル～ジュニアの祭典～の若者の元気な歌声から始まり、少人数の良さを活かしたヴォーカルアンサンブルコンテスト、いろいろな工夫をこらして楽しませてくれ、クオリティも高いおかあさんコーラス、とても多くの合唱団が参加しイベント盛りだくさんの合唱祭、短い時間に凝縮した音楽を聴かせてくれるコンクール、予想以上に参加希望があったヴィサン《人生百歳》ジョイント・コーラスフェスティバル、作曲家を迎えとても勉強になったユース・コーラスフェストと、さまざまな行事に数多くのご参加を頂き、誠にありがとうございました。

そして、昨年末で第51回を数えたメサイア演奏会ですが、県立音楽堂と神奈川県合唱連盟が「音楽堂『メサイア』未来プロジェクト」という若者育成の事業を行ってきたことは、更なる100回目の演奏会を意識した取り組みとなりました。

さて、今年の5月3～5日は、神奈川において全日本の「第27回コーラスワークショップ in 横浜」が開催されます。テーマも「世代を超えて響き合うコーラス！」と銘打って、いろいろな世代の人達が歌い交わす素敵な会にしたいと思っております。雨森文也先生、清水敬一先生、

武田雅博先生、辻秀幸先生を講師にお迎えし、熱い音楽が溢れ出すことを予感しています。

またイギリスからは、元キングスシンガーズのメンバーであり、現在指揮者としてもご活躍中のナイジェル・ショート氏をお迎えします。ナイジェル・ショート先生に

は、メサイアの講習をお願いするとともに、プロオーケストラの横浜シンフォニエッタと高校生合唱による「メサイア」全曲特別公演も指揮して頂きます。

課題曲講習や、中田喜直合唱曲講座、弦楽アンサンブルとのコラボ、ジュニアから学生そして一般までが歌う合唱、合唱団クリニック、指揮者講習講座等、盛りだくさんの企画を準備しておりますので、是非今年のゴールデンウィークは県立音楽堂にお越し頂きたく、宜しくお願致します。



kanon 2017.1



# コーラスワークショップで合唱三昧の3日間 ～世代を超えて響き合うコーラス!～



今年のゴールデンウィークのビッグイベント「第27回コーラスワークショップ in 横浜」、いよいよ募集要項ができあがり、申し込みが始まります。

今をときめく豪華な講師陣のもと、多彩な合唱講習会が目白押しです。ジュニア、小学生からシニア世代までどなたでも、どの講座も歌ってよし、聴いてよし、様々な楽しみ方が可能です。モデル合唱団はありません。どこへ行ってもあなたが主演。合唱の楽しさ、奥の深さを心ゆくまで味わいましょう。

お勧めは、他県にはない神奈川ならではの特別企画、高校生とオーケストラによる『ヘンデル・メサイア』コンサート。県立音楽堂主催のメサイアコンサートで毎年力をつけてきた高校生達が、ナイジェル・ショート氏の指揮で全曲演奏に挑みます。2016年1月9日、杜のホールはしもとにて、松村 努指揮、神奈川フィルハーモニー管弦楽団で開催された高校生によるメサイア全曲演奏会は、フレッシュな歌声としなやかな躍動感で各方面から絶賛されました。神奈川の合唱の未来を担う高校生と海外の指揮者とのコラボレーションは夢の競演、ぜひお聞き逃しなく!

充実の講座の数々は、

- ♪コンクールの課題曲（全日本、NHK）
- ♪ヘンデル「メサイア」
- ♪信長貴富「夕焼け・くちびるに歌を」～弦楽五重奏とピアノ
- ♪三善晃「日本の四季」～2台ピアノ
- ♪中田喜直「女声合唱曲集」

古今の名作を揃えました。世代を超えた合同演奏をお楽しみに!

また、合唱クリニックでは、あなたの合唱団が丸ごと受講できます。いつもと違う視点やアプローチで音楽作りの幅を広げてみませんか?

更に、指揮者講習講座では合唱指揮のテクニックも学べ、クリニック受講合唱団と成果発表コンサートもあります。合唱三昧の3日間、お仲間を誘ってぜひご参加下さい!

詳しい内容は、今回のハーモニーに同封されております「募集要項」をご覧ください。全日本合唱連盟のホームページでも紹介していますので、ぜひお早めのお申し込みを!!

理事長 松村 努



kanon 2017.1

# 第71回 関東合唱コンクール

## (第69回 全日本合唱コンクール関東支部大会)

第71回関東合唱コンクールは、9月17日(土)に中学校部門、18日に高等学校部門が千葉県文化会館にて、10月2日(日)に大学職場一般部門がさいたま市文化会館にて開催されました。審査員の鈴木茂明先生からは、「作品によって育てられるような団になってほしい、作品の本質に近づき、作品の個性、精神にできるだけ近づいた演奏を心がけてほしい」という全体講評がありました。

神奈川県からの出場団体はそれぞれに磨きのかかった演奏を披露し、聴衆を魅了していました。各団体の審査結果は以下の通りです。

### 中学校・高等学校部門

日程：2016年9月17日(土) 中学校部門  
2016年9月18日(日) 高等学校部門  
会場：千葉県文化会館

#### 本県代表団体の審査結果(賞ごとに出演順)

##### 【中学校部門 同声合唱の部】

金賞 清泉女学院中学校音楽部(代表)

##### 【中学校部門 混声合唱の部】

銀賞 横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉中学校  
川崎市立白鳥中学校白鳥合唱団

##### 【高等学校部門 Aグループ】

金賞 清泉女学院高等学校音楽部  
銀賞 日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ  
銅賞 神奈川学園中学・高等学校女声合唱団

##### 【高等学校部門 Bグループ】

銀賞 桐光学園中学高等学校合唱部  
県立湘南高校合唱部  
銅賞 北鎌倉女子学園コーラス部  
桐蔭学園混声合唱部



千葉県文化会館

### 大学職場一般部門

日程：2016年10月2日(日)  
大学職場一般部門  
会場：さいたま市文化会館

#### 本県代表団体の審査結果(賞ごとに出演順)

##### 【大学職場一般部門・大学ユース合唱の部】

[本県からの出場団体なし]

##### 【大学職場一般部門・室内合唱の部】

金賞 マルベリー・チェンバークワイア(代表)

##### 【大学職場一般部門・同声合唱の部】

金賞 小田原少年少女合唱隊  
La Pura Fuente(代表)  
湘南はまゆう(代表)

##### 【大学職場一般部門・混声合唱の部】

銀賞 合唱団たまとも  
コール・キリエ  
銅賞 TAMA STAR SINGERS



さいたま市文化会館  
大学職場一般部門表彰式

kanon 2017.1

## 第69回

## 全日本合唱コンクール全国大会

第69回全日本合唱コンクール全国大会は、10月29日(土)に高等学校部門、30日に中学校部門が香川県のレグザムホールにて、11月19日(土)、20日(日)に大学職場一般部門が鳥取県のとりぎん文化会館梨花ホールにて開催されました。

審査委員長の池辺晋一郎先生からは、「楽譜を書く立場から言うと、楽譜に書いてあるのは書きたいことの1割。音の高さ、大きさ、速さだけでない残りの9割をみなさんと掘り起こしてほしい。そういう作業で自分たちのものにした演奏には説得力があります。」というお話がありました。

神奈川県からは4団体が出場し、細部まで神経の行き届いた演奏が披露されました。



とりぎん文化会館



## 中学校・高等学校部門

日程：2016年10月29日(土) 高等学校部門  
2016年10月30日(日) 中学校部門  
会場：レグザムホール(香川県)

## 本県から出場した団体の審査結果(賞ごとに出演順)

## 【高等学校部門A/Bグループ】

[本県からの出場団体なし]

## 【中学校部門 混声合唱の部】

[本県からの出場団体なし]

## 【中学校部門 同声合唱の部】

金賞 清泉女学院中学校音楽部

清泉女学院中学校音楽部

瀬戸内海に向けて、世界のこどものドリーム!!

《目指せ!讃岐うどん》を合言葉に、中学生36人で練習を始めて半年、ついに10月29日、瀬戸内海が眼前に広がる香川県のレグザムホールの前に到着しました。鳥々が浮かぶ美しい景色とホールの壮麗さに感嘆しつつ、高校部門の見学と練習を行いながら、テンションを高めた前日でした。

今年度の演奏曲は、JAL財団委嘱作品《夢の木》より2nd.Scene“My Dream”、二群の同声合唱とピアノのための組曲です。テキストはJAL財団主催の“World Children's Haiku Contest”の優秀作品を絵本として出版されている「地球歳時記 Vol.13 ゆめのうた」です。世界のこどもの18編の俳句(短詩)が日本語と英語で繰り返される三曲からなる組曲で、鈴木作品の“ひぐらし唱法”“緻密で壮大なクラスター”を表現するため、皆で心合わせて取り組み

## 大学職場一般部門

日程：2016年11月19日(土) 大学職場一般部門  
(大学ユース合唱、室内合唱)  
2016年11月20日(日) 大学職場一般部門  
(同声合唱、混声合唱)  
会場：とりぎん文化会館梨花ホール(鳥取県)

## 本県から出場した団体の審査結果(賞ごとに出演順)

## 【大学職場一般部門・室内合唱の部】

金賞 マルベリー・チェンバークワイア ※鳥取市長賞を受賞

## 【大学職場一般部門・同声合唱の部】

金賞 La Pura Fuente

銀賞 湘南はまゆう

ました。全国大会直前は、定期試験のための短時間集中練習、歌い込みができなかったと不安な部員に、“ファンタジーとドリームの世界



をエレガントに!!”と気合を入れ、7分近くかかる大曲を歌い切りました。恒例の写真撮影は高松城の天守閣の夜景をバックに「1+1は?」。金賞をいただき充足感に満たされ、翌日には金比羅さんの765段の階段を皆で元気に登りました。合唱連盟の方々、そして神奈川県の皆様、温かな応援をありがとうございました。心より御礼申し上げます。

顧問 佐藤美紀子

## マルベリー・チェンバークワイア

地震で大変な中での鳥取の人々の温かさ、数々の歴史、樹齢1,000年のイチヨウの木等の自然に抱かれての全国大会でした。特急の往路は鳥取出身の作曲家、岡野貞一の「故郷」を、帰路は因幡の白ウサギを聴きま



した。「とりぎんホール」は、「飲み屋さん？」みたいな名前ですが、鳥取銀行が建てたホールで、会場の上へ、

上へと音が広がって行く素晴らしいホールでした。今回は参加合唱団中最少人数の17名(女声10名、男声7名)での参加でした。奥の深い内容の課題曲は、沢山の勉強をすることが出来ました。自由曲の1曲目はオーストラリアのアボリジニ伝説にちなんだ曲で、息子の愚かな罪に対して怒りを抑えられない父親の様子を、2曲目はフィリピンの楽しい数え歌でした。通常の活動を中心しているため、コンクールに毎年参加はしていませんが、団発足の年(1998年)に金賞受賞以来、今回で6回目の受賞となります。(少年少女、マルベリー女声を加えると14回目)

桑原 妙子

## La Pura Fuente



今年は3年連続3回目の出場となり、同声部門にて金賞を頂くことができました。中学高校のOG

団体である私たちは、それぞれが青春時代を過ごした清泉女学院で培った様々な経験が1人1人の声となり「清泉サウンド」を作り上げることができ、とても嬉しく思います。

自由曲はハンガリーの作曲家ジェンジェシ・レヴェンテの曲を選びました。1曲目ではハンガリー現代曲のシンフォ

ニックな響きによせ、「キリストの誕生を喜ぶ民と、争いの絶えない現実を見つめる天使の憂いの眼差し」を表現。2曲目は打楽器奏者の廣政志氏を迎え、ボンゴのリズムにのせた「Alleluia」を響き渡らせました。

La Pura Fuenteは現在、大学生から主婦まで様々な環境のメンバーが毎週母校に集まり練習を重ねています。環境は違えど、合唱を好きな気持ちは皆同じで、心一つに声を重ねることの喜びが私たちを繋げてくれていると実感しています。

最後になりましたが、神奈川県合唱連盟の皆様、家族、関係者の皆様には本当にあたたかい応援と励ましを頂きましたこと、心より御礼申し上げます。

菊池 裕香

## 湘南はまゆう

初めて訪れた鳥取。11月は“ウエル蟹”の季節とのこと。駅では観光協会の出迎えの踊り、タクシーのおじさんも、お宿のお姉さんも、合唱連盟のみなさんもみな親切で、ほんわかした気持ちになりました。

全国大会は2年振り7回目。他の団とは明らかに年齢層が異なるのですが、私たちなりの表現が伝えられたらと曲創りに打ち込んできました。「君死にたまふことなかれ」に込められた与謝野晶子の熱いメッセージは、今の時代にも通じる平和への思いでもあり、激しく厳しい音響が私たちの心の奥にも強く響きました。積み重ねてきたことを出し切れた充実感だけでも幸せでしたが、思いがけなく銀賞の評価をいただき感無量です。半年前

に故郷の山口へ引っ越した元メンバーも駆けつけてくれて感動の再会、客席からの熱い応援に力もらい思い出深い大会となりました。



楽しみにしていた砂丘は雨で固まっていたのですが、地元愛の青年が星空や雪の砂丘の美しさを熱く語ってくれたので、これまた温かい気持ちになりました。

鳥取ありがとう!

青山 道代



# 第22回 ヴィサン《人生百歳》

## ジョイント・コーラスフェスティバル in よこはま



2016年11月24日(木)、横浜みなとみらいホール大ホールにて、第22回ヴィサン《人生百歳》ジョイント・コーラスフェスティバルが開催されました。

通常より3週間ほど遅い開催、更に54年ぶりの11月の降雪にも見舞われ、危うく開催中止も止むを得ない状況に陥りましたが、天は我々に味方して下さり、一つの団体も欠けることなく、全38団体800人以上の参加者、なかでも7人もの90歳以上の参加者が集まり、素晴らしい歌声を披露して下さいました。

今回、県外からの参加が3団体、初参加が7団体もあり、このフェスティバルの輪が少しずつ広がっているようでとても嬉しく思います。

講師には、神奈川県合唱連盟顧問の伊集院俊光先生、静岡県合唱連盟理事の戸崎文葉先生をお招きし、伊集院先生はアメリカ、戸崎先生はイギリスと、国際派的的確で素敵な講評を頂きました。

今年、ヴィサンは新たな試みとして、大ホールを歌声喫茶に見立て、『歌声コーナー』を設け、福田副理事長を歌声リーダーとし、藤原副理事長、吉田理事の素敵な歌声と共に、「青い山脈」「学生時代」「高原列車は行く」等、昭和を代表するヒットナンバーを出演者、お客さまと一緒に歌いまくりました。誰もが口ずさめるナンバー、会場は熱気に包まれ、みなとみらいホールいっばいに歓喜の歌声が響き渡りました。シニアだけでなく、一般、婦人会員の方達にも多数参加していただける楽しいフェスティバルとなるよう、これからも精進してまいります。

来年は2017年11月8日(水)横浜みなとみらいホール大ホールにてたくさんのご参加をお待ちしております。

ヴィサン実行委員長 杉山 範雄

### ♪ヴィサン エフォル賞(講師賞)

- ◆グリーンベル女声合唱団(横浜市)
- ◆コール・コサージュ(大和市) ◆ゴールデン・ノーツ(藤沢市)
- ◆名前のない合唱団&ザ・リタイアーズ(相模原市)
- ◆一般財団法人ライフ・プランニング・センター『新老人の会』  
コール・バンダナ&コール・アミカ(東京都・神奈川県)
- ◆70フリューゲル(東京都)
- ◆シーサイド・グレイスフル・シンガーズ(横浜市)
- ◆しほみコール(二宮町)

### ルパン賞(参加20回)

- ◆おたまじゃくしの会(川崎市)

### バンブー賞(参加15回)

- ◆一般財団法人ライフ・プランニング・センター『新老人の会』  
コール・バンダナ&コール・アミカ(東京都・神奈川県)
- ◆コール・ダンヘル男声合唱団(横浜市)
- ◆晴嵐男声合唱団(横浜市)

### プリュニエ賞(参加10回)

- ◆みどり・グランデコーア(横浜市)
- ◆男声合唱団フロイデ(相模原市)

### 初参加

- ◆海老名女声合唱団『か・つ・ら』(海老名市)
- ◆ゴールデン・ノーツ(藤沢市) ◆童謡を歌う会(横浜市)
- ◆マークコーラス(横浜市) ◆70フリューゲル(東京都)
- ◆ゴールドフレンズ(東京都) ◆コーロ・しるふれい(松田町)

## 突撃インタビュー!

### 初出場団体

#### ☆Aブロック2番 海老名女声合唱団『か・つ・ら』

\*本番前に聞きました。

初参加のきっかけは指導者が「コール・レイ」でこれまでも参加していましたので、私達も参加、団名の『か・つ・ら』のか・・・感情豊かに つ・・・繋がる ら・・・楽に楽しく です。みなとみらいの大ホールでぜひ歌ってみたいと思っています。

\*本番終えて

気持ちよく歌えました。先生のおかげで、参加できて良かったです。

### 参加20回目の団

#### ☆Bブロック1番 おたまじゃくしの会

女声合唱団です。初めての参加から今日20回目までの方はその時の団の代表さんを含めて6、7人いらっしゃいます。

年間を通して県連行事はヴィサンだけの参加なので、それを目標に練習に励んでいます。

みなとみらいはホールの響きが素晴らしいので、そこで演奏できることはとても幸せで、うれしいのですが、ステージが広くて、歌いだすと一人で声を出している気がして、ちょっと不安になることもあるのですよ。でもまた来年も参加したいと思っています。

# リレーエッセイ No.15 指揮者の『こゝだけの話』



指揮者だからこそ味わえる・・・味わってしまうおもしろエピソードをリレー形式で書いていただく人気のコーナー。今回は 瀬上 千里 先生です。

僕は合唱というものはとても大好きで、ピアニストとしてたくさん色々な合唱の伴奏をさせて頂きました。しかし指揮という事にはあまり興味もなく、まさかこの僕が指揮をするようになるとは全く思っておりませんでした。

そのような頃に、いつもピアニストとして練習に参加させて頂いている合唱団の指揮の先生がお忙しくて、時々僕がピアノに向かって合唱の練習をさせて頂いておりました。ある時、少し指揮の真似事のような事をしながら、歌手さんの方を見た時にハッとさせられました。歌手さん達のひたむきに一生懸命歌っている姿、顔つき、そして拙い(今現在もそうですが～)指揮らしきものに合わせてくれようとする姿～本当に心から感動してしま

いました。ピアノは鍵盤に向かっていますが、指揮者は歌手さんの顔と向き合っている事に初めて気づきました。当たり前で、僕はこの事を実感として気づかされました。

ピアノで音楽を作るのもとても楽しい作業ですが、合唱をする時に歌手さん達の顔の表情をみながら、一緒に何かを感じて音楽を作る～これもなかなか素晴らしいと今現在は思っています。

さて、今では時々指揮もさせて頂くようになりましたが、指揮をなさっていらっしゃる諸先生方が軽々とされていらっしゃるように見えていたものが、とてもとてもたいへんな事をなさっていらっしゃる痛感させられています。自分の感じている音楽をどのように伝えたら良いか?歌手さん達はどの

ように感じているのだろうか?それをミックスさせて一つの音楽にするのにはどのようにしたら良いか?等々。本当にたいへんな作業だと思っています。しかし、大好きな合唱そして音楽の素晴らしさをたくさんの方々と分かち合いたい気持ちは、今迄もそしてこれからも変わりありません。僕自身少しづつ精進して、その気持ちを伝えていかれたらと思っています。

今回は合唱界に多大な貢献をされ、今なお第一線でご活躍されていると思います。吉田 孝古磨先生にお願い致しました。



次回は吉田 孝古磨先生にお願いしました。

kanon 2017.1

# 第51回クリスマス音楽会 「メサイア」全曲演奏会

12月11日神奈川県立音楽堂の主催で「第51回クリスマス音楽会『メサイア演奏会』」が開催されました。今年は約100名の公募合唱団と、県立音楽堂の「未来プロジェクト」に参加した、県立（光陵・湘南・多摩）高校生80名で演奏されました。高校生の全曲演奏参加は2回目です。1・2年生しか参加できない高校生は、経験者が毎年2年生だけなのですが、年を重ねる毎にしっかりと経験が受け継がれ、良い伝統が形作られてきているように感じました。小泉先生の言葉の抑揚を大切に「メサイア」の歌い方が大人にも高校生にも年々浸透してきているようです。演奏会の後、高校生に対し、県立音楽堂伊藤館長から「今日歌われている方の中には50年前から歌っている大人の人もいます。是非、皆さんもこれからも、50年後も歌いに来ていただきたい」との挨拶がありました。このようにして若者が加わり、幅広い世代で「メサイア」が未永く歌い継がれていくことを願っています。2017年は募集方法の間口を広げたり、参加高校も他校も増やす予定があるようです。

また、2017年5月のコーラスワークショップでは高校生たちの「メサイア」全曲演奏が招聘講師ナイジェル・ショート氏の指揮で行われます。大いに期待できる演奏会になりそうです。チケットの販売も始まりました。

メサイア実行委員長 志澤 彰

指揮：小泉 ひろし  
ソプラノ：山口 清子  
アルト：上杉 清仁  
（カウンターテナー）  
テノール：中嶋 克彦  
バリトン：加未 徹

チェンバロ：長久 真実子  
オルガン：宇内 千晴  
合唱：神奈川県合唱連盟（合唱指揮：松村 努）  
音楽堂「メサイア」未来プロジェクト合唱団  
（神奈川県立光陵、湘南、多摩高等学校合唱部）  
管弦楽：神奈川フィルハーモニー管弦楽団



撮影：青柳 聡

# 世代を超えて響き合うコーラス

## ～音楽堂伊藤館長ロングインタビュー～

第51回を迎えた音楽堂伝統の「メサイア」演奏会。前回に続き今回も高校生が全曲演奏に参加し、瑞々しくも重厚感のある歌声がホールに響きました。

『メサイア』未来プロジェクト」を立ち上げ、昨年1月「杜のホールはしもと」での高校生のみの全曲演奏会も成功させた立役者、音楽堂の伊藤由貴子館長にお話を伺いました。



### 高校生の全曲演奏参加は2回目でしたが、今年はいかがでしたでしょうか？

ピュアな高校生と大人のふくよかな深い声がバランスよく合わさって、お互いをうまく補完し合い、全体がグレードアップしました。

### 世代を超えたコーラスが実現しているのですね。

音楽的水準も大事ですが、この催しは世代の違う人たちが並んで一つの曲を創ろうとすることがポイントになっています。歌っているときだけでなく、たとえば練習中舞台から降りるときに、高校生がお年を召した女性を気遣ったり、おじさまが隣の高校生に何か嬉しそうに教えていたり、社会の中でのコミュニケーションのきっかけとなるようなことがみられます。音楽堂主催の事業が合唱で交流できる場になれば嬉しいです。

### 全国でも例がないこの催し、館長の熱意と英断の原動力はどこにあるのでしょうか？

湘南高校合唱部で、大野和士先輩のもと幸せな時間を過ごした経験が原動力になっています。いろいろなことを吸収できる高校生の時に、90歳になっても歌い続けられるような「種」を蒔いておけたら、と思っています。

Nコンの審査を待つ間、高校生達は自由にとっても幸せそうに歌っていて、ホールにも幸せな空気が満ちています。このとてつもないパワーを何かに使いたいと思ったこと、音楽堂メサイアを活性化したいという時期がたまたま重なっていて、これを一緒にしよう!と思いつきました。

### そこから5年間で全曲演奏会にこぎ着けたのは素晴らしいですね。

思いついたものの、どうしたらよいか手探り状態でしたが、小泉先生も当時の田中登志生理事長も理解を示して下さいました。初めは1校だけ、ハレルヤとアーメンコーラスのみでしたが、だんだんに曲も参加校も増やしていきました。松村理事長はじめ各校の顧問の先生方にもお忙しい中ご協力をいただきました。“なんとかなる!”周りがみんなそういう方達でしたので、実現することができてありがたかったです。合同で歌えば、少人数や女声だけの学校でも大人数のオケ付合唱を体験でき、合唱の醍醐味を味わえます。そのことを伝えたいですね。

### この先はどのようなことを目指しておいででしょうか？

5年で全曲ができたので、次はこれを維持する5年です。この状態が当たり前になることで次の100年に進めると考えています。合唱を愛する方達が歌い継いできたからこそ続いてきた50年。ホールに染み込んだ思い出も一緒に奏でる、音楽堂にふさわしい催しとして踏襲されていくよう願っています。

### 舞台中央で暗譜でいきいきと歌っていた女子高生お二人にもお話を伺いました。 (湘南高校2年生の山下 日菜子さんと池田 菜由子さん)

前は初めてで大変でしたが、今回は楽しんで歌えました。松村先生の練習でメサイアの内容や深みが分かってきたので、次の50年も歌いたいです。大人の方達は1回目から歌っている方もいて、自分たちが生まれる前からというのはすごいことで、自分たちも歌い継いでいかなくては思いました。

館長ご自身も合唱部の出身。歌う側からプロデューサーする側になってしまいましたが、定年になったらまた歌いたいと仰っていました。合唱を愛する気持ちがあふれるようなお話を伺って幸せな時間でした。

カノン編集部 青山道代

## ～はじめまして～ 県連新加盟団体

今年度、合唱連盟に加盟された合唱団のご紹介コーナーです

### 川崎市立坂戸小学校合唱団



坂戸小学校合唱団は、創立30周年になります。現在では、コンクール出場の他、地域のイベントをはじめ、ボランティア演奏など、幅広く活動しております。ここ数年の活動としては、女優宮沢りえさん・各国駐日大使・大使婦人との朗読と合唱のコラボや、ブルガリアソフィア児童合唱団や、

ハンガリーのプロムジカ合唱団、カンテムス合唱団と共演するなど、合唱を通じて国際交流もしています。団員は3年生から6年生まで現在45名。上下の隔たりなく仲良く活動しています。

合唱連盟加入のきっかけは、2月の合唱フェスティバルに出演させていただいたことからです。コンクールとはまた違った楽しさがありました。この先も参加したいという思いから加盟させていただきました。今後もしよろしくお願ひ致します。2017年2月25日には、創立30周年記念となる「坂戸小学校合唱団第5回定期演奏会」が、溝の口駅徒歩10分にある「すくらむ21」ホールにて開催されます。

### 混声合唱アンサンブル・ノスタルジー



2016年9月25日 『とつか合唱祭』

2014年12月に純正調のハーモニーを楽しむ会として誕生し、現在の団員は17名で、「かながわ合唱指揮者クラブ」会員の上田 勤先生の指導の下で、月に2回練習しています。団名の「ノスタルジー」のとおり、過ぎ去った時代を懐かしみ、歌心が豊かな日

本の名歌・合唱曲やルネサンスの合唱曲を中心に取り上げ、楽しくそして心に沁みる演奏を目指しています。

各種合唱祭への参加のほか、病院コンサートなどの訪問演奏活動も行っています。

私たちと一緒に純正調のハーモニーを楽しんでみませんか。

- ◆練習日時……毎月2回で第2・第4の日曜日  
17:30～19:30
- ◆練習会場……横浜市営地下鉄沿線駅最寄りの音楽施設  
(戸塚区民文化センターほか)
- ◆会費……2,000円/月
- ◆問合せ先……熊谷忠彦 TEL/FAX 045-894-0118  
Mail: coolkuma@hb.tp1.jp
- ◆ホームページ……<http://yk-nostalgie.wix.com/ensemble>

kanon 2017.1

# カノンコンサートガイド

2017年 1/21 (土)	<b>女声合唱団滄溟 第11回演奏会</b> 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,500円(全席自由) お問合せ:湯川 正代 Tel/Fax046-242-2441 <a href="http://sites.google.com/site/soumeichorus/">http://sites.google.com/site/soumeichorus/</a> LIEDERSCHATZ21 II (女声合唱/世界のうた篇)、四つの秋、かろやかな翼ある風の歌、私たちが進みつつける理由
2/4 (土)	<b>女声合唱団クール・クロア 58周年演奏会</b> 14:00～ 戸塚区民文化センター さくらプラザホール 入場料:無料 お問合せ:島村 0467-31-8306 指揮:箕輪 健 ピアノ:河本 充代 信長 貴富「ぎらりと光るダイヤのような日」、シューマン「女の愛と生涯」他
3/19 (日)	<b>相模原市青少年少女合唱団 創立50周年記念演奏会</b> 13:30～ 杜のホールはしもと 入場料:無料 お問合せ:市立青少年学習センター 042-751-0091 <a href="http://www007.upp.so-net.ne.jp/hibikeutagoe/">http://www007.upp.so-net.ne.jp/hibikeutagoe/</a> 小学生～高校生の団員が50年の歴史を思い、練習の成果を明るく歌います。客演:寺嶋陸也氏(委嘱作品初演)
3/19 (日)	<b>県立湘南高校合唱部 創部70周年記念コンサート 春の定期演奏会</b> 14:00～ 横須賀芸術劇場 大ホール 入場料:無料 お問合せ:岩本 0466-26-4151 本校卒業生湯山 昭 作曲「息づく日々」プロオケとの「モツレク(抜粋)」他 感動的な舞台をお届けします。
3/26 (日)	<b>湘南レグルスエコー 5th Concert</b> 14:00～ 神奈川県民ホール 小ホール 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:蒲山 Tel/Fax 0467-82-4467 指揮:浅野 深雪 ピアノ:田端 ゆみ 珠玉のシャンソン、演歌メドレー、千原 英喜「ありがとう」、新実 徳英「いま！」
4/16 (日)	<b>アンサンブルMIMI 第5回演奏会</b> 14:30～ 秦野市文化会館 大ホール 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:蜷川 博美 0463-83-4726 指揮:斎藤 三和子 ピアノ:鈴木 真澄 N.TELFERのミサ曲 新実・千原作品 日本のポップス等歌います。
4/16 (日)	<b>コーロ・みお 第14回定期演奏会</b> 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,000円 お問合せ:小笠原 045-252-0460 指揮:榊原 哲 ピアノ:齋藤 涼子 トスティ「オルトーナの夢」「四つの秋の歌」「きのう・きょう・あした」等

指揮 James Burton  
(ジェームズ・バートン/英国)

Johann Sebastian Bach  
『来たれ、イエス、来たれ』

Benjamin Britten  
『聖母讃歌～アヴェ・マリア』

Einojuhani Rautavaara  
『ロルカの詩による組曲』

Charles Villiers Stanford  
『ブルーバード』

arr Jonathan Rathbone  
『Blackbird / I will』

arr Steve Friedman  
『スパイダーマン』 他



満月の夜

オレンジは食べない

J  
C  
A  
ユ  
ー  
ス  
ク  
ワ  
イ  
ア

第6回コンサート

The 6th

Concert

彩の国さいたま芸術劇場音楽ホール

\*JR埼京線「与野本町駅」下車 徒歩7分

お問い合わせ 全日本合唱連盟 | TEL 03-5540-7813 (平日10:00~18:00) | [event@jcanet.or.jp](mailto:event@jcanet.or.jp)

詳しくは… **JCAユース**

主催/全日本合唱連盟、朝日新聞社  
後援/埼玉県芸術文化振興財団  
主管/埼玉県合唱連盟

## 県連からののお知らせ <被災地の合唱活動復興のための義援金について>

平成23年から平成27年12月まで、東日本大震災復興支援の義援金受付を行い、累計2,643,898円の義援金をいただきました。いただきました義援金につきましては、全日本合唱連盟の『被災地の合唱活動復興のための義援金』に寄託を行いました。皆様の温かいご支援に心より御礼申し上げます。今後は熊本地震復興支援に切り替え、継続して寄付を募集いたしますので、以下の口座までお届け下さいますよう、よろしくお願いいたします。

**【郵便振込】 口座記号・番号：00200-8-100874 加入者名：神奈川県合唱連盟**

※領収書の発行はできません。また義援金への募金は税法上の寄付控除の対象とはなりませんのでご注意ください。

## ☆コンサートガイド掲載要綱☆

神奈川県合唱連盟に所属していれば、この「カノン」にコンサートのお知らせを掲載することができます。掲載方法は「無料掲載」と「有料掲載」があります。それぞれ、必要事項を記したものを郵送かFAXまたはe-mailにて編集室までお申し込みください。ただし、無料掲載は1演奏会につき一度だけとさせていただきます。なお、有料掲載と無料掲載の両方を希望する場合は、それぞれ個別にお申し込みください。

また有料掲載につきましては、神奈川県合唱連盟に所属していない団体からも掲載を受け付けることが可能です。その場合の料金に関しては、下記掲載料の倍額とさせていただきます。

1 無料掲載：①合唱団名 ②演奏会名称 ③開催日時 ④会場 ⑤入場料等 ⑥問い合わせ連絡先(Tel/Fax/e-mail/HPの記載可) ⑦コメント(50字以内)を掲載いたします。下記申込書に記入後、メール、FAXで事務局までお申し込み下さい。

2 有料掲載：1/8号2,500円、1/4号5,000円、1/2号10,000円、1号20,000円での有料掲載を行います。内容は基本的に自由ですが、事務局がカノンに掲載することがふさわしくないと判断したものについてはお断りすることがあります。希望するサイズでの出力見本をメール、FAX等で送っていただき、各合唱団が作成した原稿をそのまま掲載するか、原稿案を元に事務局で作成いたします。

※カノン発行月と原稿締め切りの予定：春号 4月10日発行予定(※切：2月28日) 夏号 7月10日発行予定(※切：5月31日) 秋号 10月10日発行予定(※切：8月31日) 冬号 1月10日発行予定(※切：11月30日)

## 神奈川県合唱連盟の今後のイベント予定(2017年2月～2017年12月)

●第40回神奈川県合唱フェスティバル～ジュニアの祭典～	2月11日(土・祝)	県立音楽堂
●第19回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト	3月5日(日)	県立音楽堂
●第40回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会	4月22日(土)	県立音楽堂
●第27回コーラスワークショップ in 横浜	5月3日(水・祝)～5日(金・祝)	県立音楽堂 他
●2017年度総会	5月27日(土)	かながわ県民センターホール
●第60回神奈川県合唱祭(4日間)	6月10日(土)・11日(日) 6月24日(土)・25日(日)	県立音楽堂 県立音楽堂
●第60回神奈川県合唱コンクール	8月19日(土)・20日(日)	県立音楽堂
●第23回ヴィサン《人生百歳》ジョイント・コーラスフェスティバル	11月8日(水)	横浜みなとみらいホール(大)
●第52回メサイア演奏会	12月10日(日)	県立音楽堂
●臨時総会	12月16日(土)	会場未定
●かながわユースコーラルフェスト2017	12月23日(土・祝)	清泉女学院講堂

編集後記：1月号の編集をしている12月は、日本大通りが銀杏の敷きもみじで黄色の絨毯のようです。横浜公園では土を掘り起こし、何万個というチューリップの球根が植えつけられています。小さな芽が顔を出すときの喜び～チューリップを植える人になりたいと思うこのごろです。  
(編集長 青山 道代)

## 神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon(カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会

発行責任者 松村 努 編集責任者：青山 道代

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通 15 横浜朝日会館 4 階

TEL：045-681-6033 FAX：045-662-5119

スタッフ常駐：平日：月火木金(休祝日を除く) 12:00～16:00

URL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mail アドレス [kanagawakenren@nifty.com](mailto:kanagawakenren@nifty.com)

